受付番号票貼付欄

株式会社解散及び清算人選任登記申請書

１．会社法人等番号

フリガナ
１．商　号

１．本　店

１．登記の事由　　解散
令和　　年　　月　　日清算人及び代表清算人の選任

１．登記すべき事項
「解散」
令和〇年〇月〇日株主総会の決議により解散
「役員に関する事項」
「資格」清算人
「氏名」〇〇〇〇
「役員に関する事項」
「資格」清算人
「氏名」〇〇〇〇
「役員に関する事項」
「資格」清算人
「氏名」〇〇〇〇
「役員に関する事項」
「資格」代表清算人
「住所」〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
「氏名」〇〇〇〇
「清算人設置会社に関する事項」
清算人会設置会社

１．登録免許税　　金　　円

１．添付書類
定款　１通
株主総会議事録　１通
株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）１通
清算人会議事録　１通

清算人及び代表清算人の就任承諾書　　通
委任状　　１通

上記のとおり、登記の申請をします。

令和　　年　　月　　日

登記所届出印↓

申請人　（本店）
（商号）

代表清算人（住所）
（氏名）

連絡先の電話番号

法務局　　支局　　御中
出張所

収入印紙貼付台紙

収　入
印　紙

株主総会議事録

（一例です。会社の実情に合わせて作成してください。）

臨時株主総会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、当会社の本店において、臨時株主総会を開催した。

株主の総数	〇〇名
発行済株式の総数	〇〇〇〇株
議決権を行使することができる株主の数	〇〇名
議決権を行使することができる株主の議決権の数	〇〇〇〇個
出席株主数（委任状による者を含む。）	〇〇名
出席株主の議決権の数	〇〇〇〇個

出席取締役　〇〇〇〇（議長兼議事録作成者）
〇〇〇〇
〇〇〇〇
〇〇〇〇

出席監査役　〇〇〇〇

以上のとおり株主の出席があったので、定款の定めにより取締役〇〇〇〇は議長席につき、本臨時株主総会は適法に成立したので開会する旨を宣言し、直ちに、議事に入った。

第１号議案　当会社解散の件

議長は、解散のやむを得ざるに至った事情を詳細に説明し、賛否を求めたところ、本日をもって解散することを全員異議なく承認した。

（注）解散日を将来の日としようとする場合には、当該解散日を満了日とする存続期間の定めを設ける定款変更を決議し、その登記をする必要がありますので注意してください（その上で当該存続期間の満了により解散したときは、２週間以内に解散の登記をすることになります。）。

第２号議案　解散に伴う清算人選任の件

議長は、解散に伴い清算人に下記の者を選任したい旨を総会に諮ったところ、全員一致でこれを承認し、被選任者はその就任を承諾した。

清算人　〇県〇市〇町〇番〇号　〇〇〇〇
清算人　〇県〇市〇町〇番〇号　〇〇〇〇
清算人　〇県〇市〇町〇番〇号　〇〇〇〇

（注）株主総会の席上で被選任者が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に就任承諾書を添付することを要しません。

この場合、申請書には、「就任承諾書については、株主総会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

第３号事案　定款変更の件

議長は以下のとおり、定款を変更し、清算人会を設置する必要がある旨を説明し、総会に諮ったところ、全員一致でこれを承認した。

定款に次の１条を加えること。

（清算人会設置会社に関する定め）

第〇条　当会社は、清算人会を置く。

議長は、他に決議するべき事項のないことを確認の上、閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作り、議長、出席取締役及び出席監査役がこれに記名する。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社第〇回定時株主総会
代表取締役　　〇〇〇〇
取締役　　〇〇〇〇
同　　〇〇〇〇
同　　〇〇〇〇
監査役　　〇〇〇〇

株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）

一例です。会社の実情に合わせて作成してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「添付書面として株主リストが必要になる場合について」を御覧ください。

証　明　書

次の対象に関する商業登記規則61条２項又は３項の株主は次のとおりであることを証明する。

対象	株主総会等又は総株主の同意等の別	株主総会	（注１）
	上記の年月日	令和〇年〇月〇日	（注２）
	上記のうち議案	全議案	（注３）

	氏名又は名称（注４・５）	住所	株式数(株)（注６）	議決権数	議決権数の割合（注７）
1	A田　B男	〇県〇市〇町〇番〇号	30	30	30.0%
2	C田　D女	〇県〇市〇町〇番〇号	25	25	25.0%
3	E田　F男	〇県〇市〇町〇番〇号	20	20	20.0%
			合計	75	75.0%
			総議決権数	100	（注８）

令和〇年〇月〇日
〇〇商事株式会社
代表清算人　　〇〇〇〇　（注９）

（注）１　株主総会、種類株主総会、株主全員の同意、種類株主全員の同意のいずれかを記載してください。種類株主総会等の場合は、対象となる種類株式も記載してください。
２　株主総会等の年月日を記載してください。
３　全議案又は対象となる議案を記載してください。総株主等の同意を要する場合は、記載不要です。
４　自己株式等の議決権を有しない株式は記載しません。ただし、議決権を有していれば、株主総会に出席しなかった株主や議決権を行使しなかった株主も記載してください。
５　株主の氏名等は、総議決権数に対する各株主の議決権数の割合が高い順に記載します。記載を要する株主の数は、
①　議決権の割合の合計が、３分の２に達するまで
②　１０位に達するまでのいずれか少ない人数の株主を記載してください。
なお、同順位の株主が複数いることなどにより②の株主が１０名以上いる場合は、その株主全てを任意の形式の別紙を作成して記載してください（例：同順位１位の方が２０名いる場合は２０名全員を記載します。次の方は２１位ですので、当該記載で１０位に達したこととなります。）。
６　種類株式発行会社については、種類株式の種類及び種類ごとの数も記載してください。種類株式の名称は、登記された名称を記載してください。
７　株主全員の同意・種類株主全員の同意の場合には、議決権数の割合の欄の記載は不要です。
８　総議決権数にも、自己株式等の議決権を有しない株式は加算しないでください。
９　証明書は、登記申請人（会社の代表者）名義で作成してください（ただし、組織再編の登記の場合には、例外もあります。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。）。

清算人会議事録（清算人が複数名いる場合）

（一例です。会社の実情に合わせて作成してください。）

清算人会議事録

令和〇年〇月〇日の臨時株主総会で選任された清算人〇名は、同日午後〇時〇分から、当会社本店会議室において、下記のとおり、代表清算人を選定し、被選定者は、その就任を承諾した。

出席清算人　〇〇〇〇（議長）
〇〇〇〇
〇〇〇〇
出席監査役　〇〇〇〇

その後、今後の方針等につき協議を行い、午後〇時〇分、閉会した。

記

1　代表清算人　　〇県〇市〇町〇番〇号　〇〇〇〇

上記決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席清算人の全員が次に記名押印する。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事株式会社清算人会

代表清算人	〇〇〇〇	㊞
出席清算人	〇〇〇〇	㊞
同	〇〇〇〇	㊞
出席監査役	〇〇〇〇	㊞

（注）清算人会の席上で被選任者が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に就任承諾書を添付することを要しません。

この場合、申請書には、「就任承諾書については、清算人会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

就任承諾書の例

就任承諾書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴社株主総会において、貴社の清算人（注）に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

〇〇商事株式会社　御中

（注）代表清算人についても同様に作成します。

委任状の例

委　任　状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

1　当会社の解散、清算人及び代表清算人の選任並びに清算人会設置会社の定めの設定の登記を申請する一切の件
1　原本還付の請求及び受領の件（注１）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇商事株式会社
代表清算人　　〇〇〇〇　　㊞　（注２）

（注）１　原本還付を請求する場合に記載します。
　　２　代表清算人が登記所に提出する印鑑を押してください。